

# 大阪労山「山の教室」

緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令されると予定が変更になることがあります。ご注意ください。原則として実技や事務所でしかできない座学は延期、リモートでも開催可能な講座は実施の方向で進めています。受講履歴は事務局で管理されていますので、各会の中で受講履歴の把握等が必要であれば下記アドレスに遠慮なくお申し付けください。

kyouikusoutai@osaka-rousan.com

## ◆今年度日程

日付		科目	種別	主講師	主担当	受講料	定員
4月7日	(木)	ハイキングレスキュー 入門編	座学	日高博	木村治朗	¥500	12
4月10日	(日)	ハイキングレスキュー 入門編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	12
4月19日	(火)	パーティー論リーダー論 入門編	リモート	中川和道	三宅康文	¥500	—
4月20日	(水)	春山の気象	リモート	河野仁	高田和孝	¥500	—
5月17日	(火)	ハイキングレスキュー リーダー編	座学	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月22日	(日)	ハイキングレスキュー リーダー編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月21日	(土)	地形図の読み方 入門編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
5月22日	(日)	地形図の読み方 入門編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
5月25日	(水)	夏山の気象	座学	山本賢治	高田和孝	¥500	12
6月8日	(水)	応急手当 入門編	座学	柳川憲一	木村治朗	¥500	12
6月14日	(火)	遭難事例研究(無雪期) 入門編	リモート	中川和道	疋田吉継	¥500	—
7月12日	(火)	遭難事例研究(無雪期) 応用編	リモート	中川和道	疋田吉継	¥500	—
9月1日	(木)	岩登りの確保 入門編	座学	中川和道	木村治朗	¥500	12
9月4日	(日)	岩登りの確保 入門編	実技	中川和道	木村治朗	¥1,000	12
10月4日	(火)	パーティー論リーダー論 応用編	リモート	中川和道	三宅康文	¥500	—
11月5日	(土)	地形図の読み方 ステップアップ編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月6日	(日)	地形図の読み方 ステップアップ編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月15日	(火)	遭難事例研究(積雪期) 入門編	リモート	中川和道	疋田吉継	¥500	—
12月7日	(水)	冬山の気象	座学	高田和孝	山本賢治	¥500	—
12月13日	(火)	遭難事例研究(積雪期) 応用編	座学	中川和道	疋田吉継	¥500	—
1月17日	(火)	山の病気予防	座学	中川和道	木村治朗	¥500	12

## ◆9・10月の講座

### ➤ アルパインクライミングの為に制動確保 入門編 座学

日時：9/1 (木) 19:30~21:00

場所：連盟事務所



費用：500 円

申込： <https://ws.formzu.net/dist/S48888116/>

アルパインクライミングでは、軟弱な支点への負荷を下げるため、制動確保（ダイナミックブレーキ）が不可欠です。この講座では、制動確保の理論を中心に、無雪期のアルパインクライミングのシステムとその使い方を学びます。フリークライミングの確保はやりませんのでジムなどで学んで下さい。大阪府連などでの確保失敗による事故事例も紹介します。申込者には座学用のテキストを事前にメール配信します。読んでから座学に参加していただくと、理解が進んでお得です。

この講座は「入門」編となっておりますが、あくまでも「制動確保の入門」を学ぶための講座です。クライミングをした事がない、確保（模擬練習を含む）をした事がない、という方を対象に確保器やロープの使い方から学び始める講座ではありません。ご注意ください。また座学だけでなく実技への参加もつよくお勧めします。

### ➤ アルパインクライミングの為に制動確保 入門編 実技

日時：9/4（日）9:00～15:00

場所：百丈櫓（鎌倉峡）

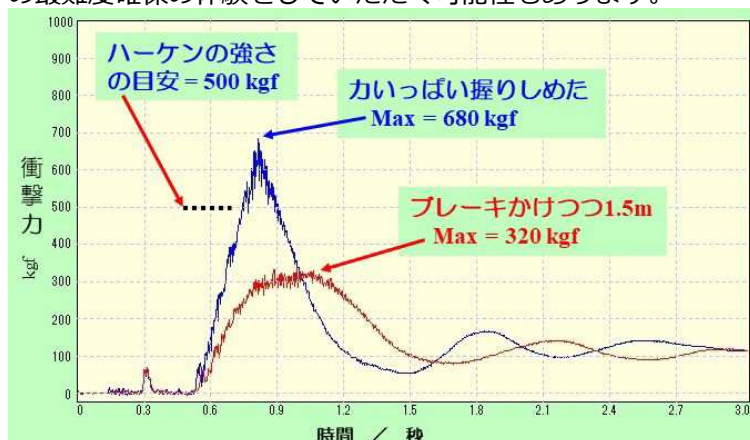
費用：1,000 円

申込： <https://ws.formzu.net/dist/S43213728/>



座学受講済レベルを前提とします。座学で学んだ制動確保を実行できるよう、実技トレーニングを 10 人限定で行います。大阪府連の O 氏が開発して下さった衝撃力測定装置で中間支点にかかる衝撃力  $F$  を時間  $t$  の関数  $F(t)$  として測定します（下図）。ロープをただ握りしめるのではなく摩擦をかけつつロープを 1.5 m くらいずらし続けてパートナーの墜落を止め、平らなカーブ（Max = 320 kgf）を実現できるように訓練します。ていねいに指導しますので、初級者の習得率ほぼ 100%です。制動確保が成功したら、そのグラフ（下図）をおみやげに差し上げます。ぜひお持ち帰り下さい。

中級者には、やぐら 3 階のマルチピッチテラスでのハンギング確保、4 階の墜落率 2 テラスでの最難度確保の体験をしていただく可能性もあります。



➤ **パーティー論リーダー論（入門編 2・登山と法律）座学**

日時：10/4（火）19:30～21:00

場所：リモート講座（Zoom 利用）

費用：500 円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S97769791/>（9 月から）



山に登るにはリーダーが必要です。入門編 1 では、持ち回りリーダー・輪番リーダーという新たなリーダー像と、メンバーの関係について紹介しました。秋の部では、登山と法律の関係、とくに責任問題について紹介していきます。「引率登山では責任は大きいが、自主登山では安全確保責任を問われた実例はない」と言われています（文献 1）。では、山岳会での事故とか、公開山行や登山学校での事故の場合にはどうなのでしょう？ 講師の体験をまじえながら、事故と責任について考えて行きます。できましたら、以下の文献を読んできていただくと有難いです。文献 1～3 が手に入らない方はご相談下さい。

[文献 1]「大阪労山ニュース」2016 年 10 月号 中川和道「大阪府連における登山者養成：大阪の新たな挑戦 2016 その 1」

[文献 2]「登山時報」2013 年 1 月号，大阪労山ニュース 2013 年 1 月号 2 月号 3 月号「溝手氏講演会『登山と法律』の記録」

[文献 3]中川和道『その救助、法律的に無効』大阪労山ニュース 2020 年 1 月号 p25

[文献 4]溝手康史「登山の法律学」東京新聞出版局、2007 年。